2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上場会社名　　株式会社秋田銀行　　上場取引所　東
コード番号　　8343　　URL　https://www.akita-bank.co.jp
代表者　　（役職名）取締役頭取　　（氏名）芦田　晃輔
問合せ先責任者　（役職名）経営企画部長　　（氏名）碇屋　茂樹　　TEL　018-863-1212

半期報告書提出予定日　　2026年11月25日　　配当支払開始予定日　2026年12月10日
特定取引勘定設置の有無　　無
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満、小数点第１位未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績

（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	34,966	18.9	7,356	31.4	5,900	51.0
2026年３月期中間期	29,384	11.4	5,597	50.5	3,906	103.1

（注）包括利益　2027年３月期中間期　3,547百万円（△80.9%）　2026年３月期中間期　18,649百万円（－%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	66.14	－
2026年３月期中間期	44.03	－

※当行は2026年10月１日付で普通株式１株につき５株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して１株当たり中間純利益を算定しております。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	3,582,957	181,172	5.0
2026年３月期	3,576,817	179,304	4.9

（参考）自己資本　　2027年３月期中間期　180,409百万円　　2026年３月期　178,550百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末非支配株主持分）を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	75.00	－	100.00	175.00
2027年３月期	－	100.00			
2027年３月期(予想)			－	20.00	－

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

※当行は2026年10月１日付で普通株式１株につき５株の割合で株式分割を行っております。2026年３月期及び2027年３月期第２四半期末の１株当たり配当金については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2027年３月期(予想)の１株当たり期末配当金については、当該株式分割後の金額を記載し、年間配当金合計は「－」として記載しております。

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,100	16.4	8,500	10.5	95.69

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※当行は2026年10月１日付で普通株式１株につき５株の割合で株式分割を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して１株当たり当期純利益を算定しております。なお、株式分割換算前の１株当たり当期純利益は478円48銭になります。

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
②　①以外の会計方針の変更　：無
③　会計上の見積りの変更　：無
④　修正再表示　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期中間期	90,468,215株	2026年3月期	90,468,215株
②　期末自己株式数	2027年3月期中間期	1,127,855株	2026年3月期	1,479,350株
③　期中平均株式数(中間期)	2027年3月期中間期	89,215,266株	2026年3月期中間期	88,711,312株

（注）１　期末自己株式数には、BIP信託が保有する当行株式数（2027年３月期中間期550,370株、2026年３月期569,000株）及びESOP信託が保有する当行株式数（2027年３月期中間期0株、2026年３月期339,500株）を含めております。
　また、期中平均株式数を算定するにあたり、BIP信託が保有する当行株式の期中平均株式数（2027年３月期中間期560,330株、2026年３月期中間期512,800株）及びESOP信託が保有する当行株式の期中平均株式数（2027年３月期中間期118,355株、2026年３月期中間期547,188株）を控除する自己株式数に含めております。
２　当行は2026年10月１日付で普通株式１株につき５株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

（個別業績の概要）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の個別業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）個別経営成績

（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	32,538	21.0	7,638	31.6	6,218	49.0
2026年３月期中間期	26,876	12.0	5,800	39.6	4,171	71.0

	１株当たり中間純利益
	円 銭
2027年３月期中間期	69.70
2026年３月期中間期	47.02

※当行は2026年10月１日付で普通株式１株につき５株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して１株当たり中間純利益を算定しております。

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	3,558,482	163,940	4.6
2026年３月期	3,552,155	161,381	4.5

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　163,940百万円　2026年３月期　161,381百万円

（注）「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

２．2027年３月期の個別業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,100	16.0	8,500	8.4	95.69

※当行は2026年10月１日付で普通株式１株につき５株の割合で株式分割を行っております。当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して１株当たり当期純利益を算定しております。なお、株式分割換算前の１株当たり当期純利益は478円48銭になります。

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

１．当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第２項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第２四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。
２．本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当中間期決算に関する定性的情報 …… Ｐ．２
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… Ｐ．２
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… Ｐ．２
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… Ｐ．２

２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… Ｐ．３
（１）中間連結貸借対照表 …… Ｐ．３
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… Ｐ．４
（３）中間連結株主資本等変動計算書 …… Ｐ．６
（４）継続企業の前提に関する注記 …… Ｐ．８
（５）会計方針の変更 …… Ｐ．８

３．中間財務諸表 …… Ｐ．９
（１）中間貸借対照表 …… Ｐ．９
（２）中間損益計算書 …… Ｐ．11
（３）中間株主資本等変動計算書 …… Ｐ．12

※２０２６年度第２四半期（中間）決算説明資料（決算補足説明資料）

１．当中間期に関する定性的情報

（１） 連結経営成績に関する定性的情報

経常収益は、株式等売却益は減少したものの、資金運用収益の増加により前中間連結会計期間比55億82百万円増加し、349億66百万円となりました。経常費用は、資金調達費用や国債等債券売却損・償還損の増加により38億23百万円増加し276億９百万円となりました。

この結果、経常利益は17億59百万円増加し73億56百万円となりました。

親会社株主に帰属する中間純利益は、19億94百万円増加し59億円となりました。

（２） 連結財政状態に関する定性的情報

総預金(譲渡性預金を含む。)

個人預金は減少したものの法人預金や公金預金の増加により、前連結会計年度末比58億円増加し３兆2,126億円となりました。

貸出金

個人ローンや事業先向け貸出の増加により、前連結会計年度末比42億円増加し２兆1,297億円となりました。

有価証券

前連結会計年度末比498億円増加し9,535億円となりました。

（３） 連結業績予想に関する定性的情報

当期の連結業績予想については、当初予想どおり連結経常利益131億円、親会社株主に帰属する当期純利益85億円を見込みます。

単体の業績予想についても、当初予想どおり経常利益131億円、当期純利益85億円を見込みます。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
現金預け金	369,134	280,276
コールローン及び買入手形	101,454	130,242
買入金銭債権	6,064	5,148
商品有価証券	－	1
金銭の信託	－	2,020
有価証券	903,759	953,561
貸出金	2,125,529	2,129,792
外国為替	2,884	2,796
その他資産	35,492	43,132
有形固定資産	17,325	17,867
無形固定資産	919	1,267
退職給付に係る資産	20,757	20,980
繰延税金資産	315	358
支払承諾見返	8,493	9,136
貸倒引当金	△15,312	△13,624
投資損失引当金	△0	△0
資産の部合計	3,576,817	3,582,957
負債の部		
預金	3,156,067	3,124,082
譲渡性預金	50,808	88,548
コールマネー及び売渡手形	366	356
債券貸借取引受入担保金	10,862	－
借用金	141,868	143,889
外国為替	204	193
その他負債	21,390	26,775
役員賞与引当金	20	10
退職給付に係る負債	164	106
役員退職慰労引当金	28	24
株式給付引当金	116	124
睡眠預金払戻損失引当金	148	139
偶発損失引当金	775	682
繰延税金負債	4,707	6,229
再評価に係る繰延税金負債	1,491	1,486
支払承諾	8,493	9,136
負債の部合計	3,397,512	3,401,784
純資産の部		
資本金	14,100	14,100
資本剰余金	9,212	9,212
利益剰余金	141,452	145,566
自己株式	△774	△651
株主資本合計	163,991	168,227
その他有価証券評価差額金	△3,743	△8,401
繰延ヘッジ損益	5,402	8,277
土地再評価差額金	2,857	2,846
退職給付に係る調整累計額	10,042	9,460
その他の包括利益累計額合計	14,558	12,182
非支配株主持分	754	762
純資産の部合計	179,304	181,172
負債及び純資産の部合計	3,576,817	3,582,957

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
経常収益	29,384	34,966
資金運用収益	18,991	26,974
（うち貸出金利息）	11,927	15,112
（うち有価証券利息配当金）	5,608	9,457
役務取引等収益	3,582	3,682
その他業務収益	2,626	2,607
その他経常収益	4,185	1,701
経常費用	23,786	27,609
資金調達費用	3,227	5,973
（うち預金利息）	2,576	4,550
役務取引等費用	1,171	1,142
その他業務費用	7,548	7,948
営業経費	10,945	11,900
その他経常費用	893	644
経常利益	5,597	7,356
特別利益	1	2
固定資産処分益	1	2
特別損失	252	136
固定資産処分損	4	135
減損損失	247	0
税金等調整前中間純利益	5,347	7,223
法人税、住民税及び事業税	1,042	988
法人税等調整額	387	326
法人税等合計	1,429	1,315
中間純利益	3,917	5,907
非支配株主に帰属する中間純利益	11	6
親会社株主に帰属する中間純利益	3,906	5,900

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	3,917	5,907
その他の包括利益	14,732	△2,360
その他有価証券評価差額金	13,474	△4,652
繰延ヘッジ損益	1,534	2,874
退職給付に係る調整額	△276	△582
中間包括利益	18,649	3,547
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	18,639	3,534
非支配株主に係る中間包括利益	10	12

（３）中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	14,100	9,212	136,197	△940	158,570
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,076		△1,076
親会社株主に帰属する中間純利益			3,906		3,906
自己株式の取得				△116	△116
自己株式の処分			△9	240	230
土地再評価差額金の取崩			22		22
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	－	2,842	123	2,966
当中間期末残高	14,100	9,212	139,040	△816	161,536

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△12,462	936	2,854	6,458	△2,213	737	157,094
当中間期変動額							
剰余金の配当							△1,076
親会社株主に帰属する中間純利益							3,906
自己株式の取得							△116
自己株式の処分							230
土地再評価差額金の取崩							22
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	13,475	1,534	△22	△276	14,711	7	14,718
当中間期変動額合計	13,475	1,534	△22	△276	14,711	7	17,684
当中間期末残高	1,012	2,471	2,832	6,181	12,498	744	174,779

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	14,100	9,212	141,452	△774	163,991
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,797		△1,797
親会社株主に帰属する中間純利益			5,900		5,900
自己株式の取得				△9	△9
自己株式の処分				131	131
土地再評価差額金の取崩			10		10
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	－	4,113	122	4,236
当中間期末残高	14,100	9,212	145,566	△651	168,227

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△3,743	5,402	2,857	10,042	14,558	754	179,304
当中間期変動額							
剰余金の配当							△1,797
親会社株主に帰属する中間純利益							5,900
自己株式の取得							△9
自己株式の処分							131
土地再評価差額金の取崩							10
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△4,658	2,874	△10	△582	△2,376	8	△2,368
当中間期変動額合計	△4,658	2,874	△10	△582	△2,376	8	1,867
当中間期末残高	△8,401	8,277	2,846	9,460	12,182	762	181,172

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）会計方針の変更
該当事項はありません。

３．中間財務諸表

（１）中間貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 (2026年３月31日)	当中間会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
現金預け金	369,118	280,251
コールローン	101,454	130,242
買入金銭債権	6,064	5,148
商品有価証券	－	1
金銭の信託	－	2,020
有価証券	906,600	956,097
貸出金	2,132,846	2,136,909
外国為替	2,884	2,796
その他資産	14,040	21,965
その他の資産	14,040	21,965
有形固定資産	17,005	17,508
無形固定資産	891	1,236
前払年金費用	6,766	7,814
繰延税金資産	433	－
支払承諾見返	8,362	9,012
貸倒引当金	△14,314	△12,521
投資損失引当金	△0	△0
資産の部合計	3,552,155	3,558,482
負債の部		
預金	3,160,272	3,128,354
譲渡性預金	53,408	90,748
コールマネー	366	356
債券貸借取引受入担保金	10,862	－
借用金	138,704	140,800
外国為替	204	193
その他負債	15,288	20,709
未払法人税等	397	316
リース債務	84	102
資産除去債務	368	488
その他の負債	14,437	19,801
役員賞与引当金	20	10
退職給付引当金	754	672
株式給付引当金	116	124
睡眠預金払戻損失引当金	148	139
偶発損失引当金	775	682
繰延税金負債	－	1,253
再評価に係る繰延税金負債	1,491	1,486
支払承諾	8,362	9,012
負債の部合計	3,390,774	3,394,542

(単位：百万円)

	前事業年度 (2026年３月31日)	当中間会計期間 (2026年９月30日)
純資産の部		
資本金	14,100	14,100
資本剰余金	6,268	6,268
資本準備金	6,268	6,268
利益剰余金	138,200	142,631
利益準備金	14,100	14,100
その他利益剰余金	124,099	128,530
固定資産圧縮積立金	157	155
別途積立金	112,811	116,811
繰越利益剰余金	11,131	11,564
自己株式	△774	△651
株主資本合計	157,795	162,349
その他有価証券評価差額金	△4,674	△9,532
繰延ヘッジ損益	5,402	8,277
土地再評価差額金	2,857	2,846
評価・換算差額等合計	3,585	1,591
純資産の部合計	161,381	163,940
負債及び純資産の部合計	3,552,155	3,558,482

（２）中間損益計算書

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
経常収益	26,876	32,538
資金運用収益	19,380	27,369
（うち貸出金利息）	11,954	15,159
（うち有価証券利息配当金）	5,971	9,807
役務取引等収益	3,189	3,302
その他業務収益	105	58
その他経常収益	4,200	1,807
経常費用	21,076	24,900
資金調達費用	3,220	5,963
（うち預金利息）	2,580	4,556
役務取引等費用	1,283	1,247
その他業務費用	5,172	5,565
営業経費	10,523	11,493
その他経常費用	876	628
経常利益	5,800	7,638
特別利益	－	2
特別損失	252	136
税引前中間純利益	5,548	7,504
法人税、住民税及び事業税	982	919
法人税等調整額	394	366
法人税等合計	1,377	1,286
中間純利益	4,171	6,218

（３）中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	14,100	6,268	6,268	14,100	162	108,811	9,724	132,799	△940	152,228
当中間期変動額										
剰余金の配当							△1,076	△1,076		△1,076
固定資産圧縮積立金の取崩					△2		2	－		－
別途積立金の積立						4,000	△4,000	－		－
中間純利益							4,171	4,171		4,171
自己株式の取得									△116	△116
自己株式の処分							△9	△9	240	230
土地再評価差額金の取崩							22	22		22
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）										
当中間期変動額合計	－	－	－	－	△2	4,000	△890	3,107	123	3,230
当中間期末残高	14,100	6,268	6,268	14,100	159	112,811	8,834	135,906	△816	155,459

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△13,492	936	2,854	△9,702	142,526
当中間期変動額					
剰余金の配当					△1,076
固定資産圧縮積立金の取崩					－
別途積立金の積立					－
中間純利益					4,171
自己株式の取得					△116
自己株式の処分					230
土地再評価差額金の取崩					22
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	13,513	1,534	△22	15,026	15,026
当中間期変動額合計	13,513	1,534	△22	15,026	18,257
当中間期末残高	21	2,471	2,832	5,324	160,783

当中間会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	14,100	6,268	6,268	14,100	157	112,811	11,131	138,200	△774	157,795
当中間期変動額										
剰余金の配当							△1,797	△1,797		△1,797
固定資産圧縮積立金の取崩					△2		2	－		－
別途積立金の積立						4,000	△4,000	－		－
中間純利益							6,218	6,218		6,218
自己株式の取得									△9	△9
自己株式の処分									131	131
土地再評価差額金の取崩							10	10		10
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）										
当中間期変動額合計	－	－	－	－	△2	4,000	433	4,431	122	4,553
当中間期末残高	14,100	6,268	6,268	14,100	155	116,811	11,564	142,631	△651	162,349

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△4,674	5,402	2,857	3,585	161,381
当中間期変動額					
剰余金の配当					△1,797
固定資産圧縮積立金の取崩					－
別途積立金の積立					－
中間純利益					6,218
自己株式の取得					△9
自己株式の処分					131
土地再評価差額金の取崩					10
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△4,858	2,874	△10	△1,994	△1,994
当中間期変動額合計	△4,858	2,874	△10	△1,994	2,559
当中間期末残高	△9,532	8,277	2,846	1,591	163,940

２０２６ 年 度
第２四半期（中間）
決 算 説 明 資 料

株式会社　秋田銀行

目　　次

Ⅰ　２０２６年度中間決算の概要

1	業績ハイライト	単	1
2	単体損益の概要	単	2
3	連結損益のハイライト	連	3
4	総預金残高（譲渡性預金を含む）	単	4
5	預り資産	単	4
6	貸出金残高	単	5
7	有価証券残高	単	6
8	与信関係費用	単	7
9	金融再生法開示債権	単	8
10	自己資本比率	単	8
11	2026 年度通期業績予想	単・連	9
12	2026 年度中間配当および期末配当予想	連	9

Ⅱ　２０２６年度中間決算の計数

1	損益状況	単	11
		連	12
2	業務純益	単	13
3	利鞘	単	13
4	有価証券関係損益	単	14
5	有価証券の評価損益	連	14
		単	15
6	自己資本比率（国内基準）	単・連	16
7	ＲＯＡ	単	17
8	ＲＯＥ	単	17
9	ＯＨＲ	単	17
10	預金、貸出金の残高	単	17
11	有価証券の残高	単	18
12	預り資産の残高	単	18

Ⅲ　貸出金等の状況

1	金融再生法開示債権及びリスク管理債権	単	18
2	金融再生法開示債権及びリスク管理債権	連	19
3	金融再生法開示債権及びリスク管理債権の保全状況	単	19
4	貸倒引当金	単・連	20
5	自己査定と開示債権の状況	単	21
6	業種別貸出金	単	22
7	業種別金融再生法開示債権及びリスク管理債権	単	23

当行は「部分直接償却」を実施しておりませんが、仮に実施した場合の「金融再生法開示債権及びリスク管理債権」を（参考）として追加記載しております。

※　「部分直接償却」とは、自己査定における「破綻先」および「実質破綻先」の債務者に対する担保・保証付債権額のうち、担保・保証等により回収が見込まれる額を控除した残額（Ⅳ分類債権）を貸倒償却として直接減額することです。

部分直接償却は会計上のみの処理であることから、当行はこれを実施しておらず、当該金額の全額に対して個別貸倒引当金を計上しております。

Ⅰ　2026年度中間決算の概要

1　業績ハイライト

(1)　単体損益の状況

（百万円）

	2026 年度 中間期	前年同期比	増減率(%)	2025 年度 中間期
経常収益	32,538	5,662	21.0	26,876
コア業務純益	12,033	4,463	58.9	7,570
経常利益	7,638	1,838	31.6	5,800
中間純利益	6,218	2,047	49.0	4,171

- 経常収益は、前年同期比56億62百万円増収の325億38百万円となりました。(増加率21.0%)
  (増収要因)　株式等売却益は減少したものの、資金運用収益が増加
- コア業務純益は、前年同期比 44 億 63 百万円増益の 120 億 33 百万円となりました。(増加率58.9%)
  (増益要因)　貸出金利息、有価証券利息の増加が、預金・譲渡性預金支払利息の増加を上回り、資金利益が増加
- 経常利益は、前年同期比18億38百万円増益の76億38百万円となりました。(増加率31.6%)
  (増益要因)　国債等債券損益・株式等関係損益は悪化し与信関係費用は増加(戻入益減少)したものの、コア業務純益が増加
- 中間純利益は、前年同期比 20 億 47 百万円増益の 62 億 18 百万円となりました。(増加率49.0%)

(2)　経営の健全性(単体)

- その他有価証券の評価差額は、前期末比 49 億円悪化し 95 億円の評価損となりました。なお、金利スワップによるヘッジ考慮後の評価損益は、6 億円減少し 25 億円の評価益となりました。
- 不良債権比率は、前期末比 0.21 ポイント低下し 2.19%となりました。
- 自己資本比率は、前期末比 0.01 ポイント低下し 11.16%となりました。

(3)　配当金

- 中間配当は 1 株当たり 100 円といたします。
- 期末配当は 1 株当たり 20 円(株式分割前換算で 100 円)※を予定しております。
  ※2026 年 10 月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。

(4)　2026年度通期の業績予想

- 単体損益は、経常利益 131 億円(2025 年度比＋18 億円、＋16.0%)、当期純利益 85 億円(同＋6 億円、＋8.4%)を見込んでおります。

➢ 連結損益は、経常利益 131 億円(2025 年度比＋18 億円、＋16.4%)、親会社株主に帰属する当期純利益 85 億円(同＋8 億円、＋10.5%)を見込んでおります。

2 単体損益の概要

(百万円)

		2026年度中間期	2025年度中間期比	2025年度中間期
経常収益	1	32,538	5,662	26,876
業務粗利益	2	17,956	4,955	13,001
資金利益	3	21,409	5,247	16,162
役務取引等利益	4	2,054	149	1,905
その他業務利益	5	△ 5,507	△ 441	△ 5,066
うち国債等債券損益	6	△ 5,559	△ 480	△ 5,079
経費	7	11,483	973	10,510
うち人件費	8	5,505	45	5,460
うち物件費	9	5,034	796	4,238
コア業務純益	10	12,033	4,463	7,570
コア業務純益(除く投信解約損益)	11	12,033	4,666	7,367
実質業務純益	12	6,473	3,982	2,491
一般貸倒引当金繰入額 ①	13	△ 264	64	△ 328
業務純益	14	6,737	3,918	2,819
臨時損益	15	901	△ 2,080	2,981
不良債権処理額 ②	16	△ 248	24	△ 272
うち個別貸倒引当金繰入額	17	△ 328	8	△ 336
株式等関係損益	18	13	△ 2,426	2,439
その他臨時損益	19	638	369	269
経常利益	20	7,638	1,838	5,800
特別損益	21	△ 133	119	△ 252
税引前中間純利益	22	7,504	1,956	5,548
法人税、住民税及び事業税	23	919	△ 63	982
法人税等調整額	24	366	△ 28	394
法人税等合計	25	1,286	△ 91	1,377
中間純利益	26	6,218	2,047	4,171

与信関係費用①＋②	27	△ 512	88	△ 600

※ コア業務純益【10】＝業務粗利益【2】－経費【7】－国債等債券損益【6】

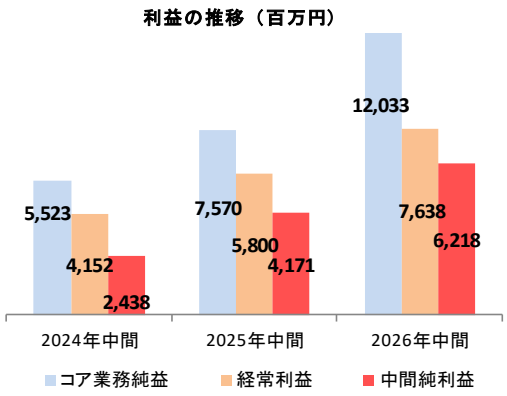
・ 資金利益は、貸出金利息、有価証券利息の増加により5,247百万円増加(＋32.4%)
・ 役務取引等利益は149百万円増加(＋7.8%)
・ 経費は973百万円増加(＋9.2%)

○ コア業務純益は4,463百万円増益(＋58.9%)

・ 国債等債券損益は480百万円悪化
・ 株式等関係損益は2,426百万円悪化
・ 与信関係費用は88百万円増加

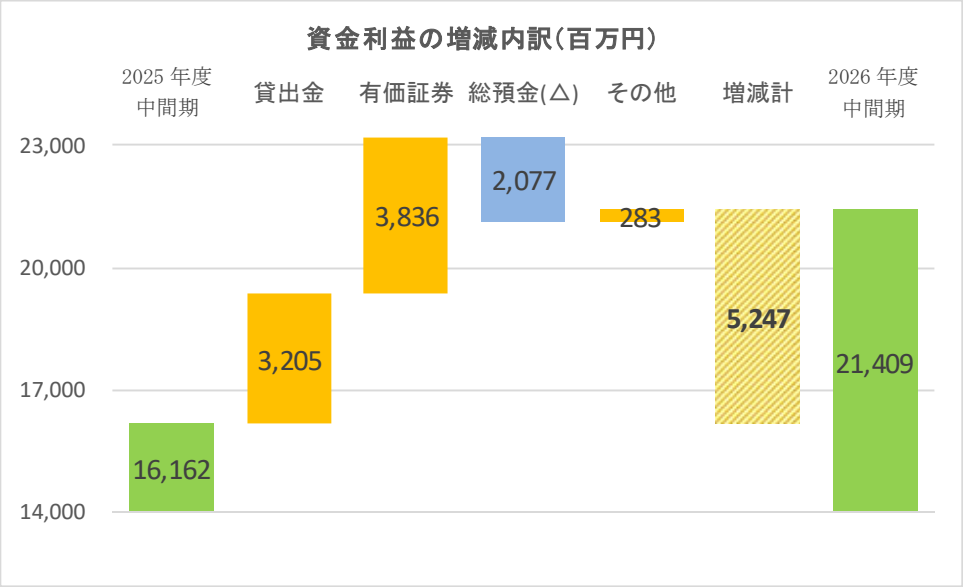
○ 経常利益は1,838百万円増益(＋31.6%)

○ 中間純利益は2,047百万円増益(＋49.0%)



資金利益

貸出金、有価証券ともに平均残高の増加と利回り上昇により、利息収入はそれぞれ 3,205 百万円、3,836 百万円の増加となりました。一方で支払預金利息も 2,077 百万円増加しましたが、資金利益合計では前年同期比 5,247 百万円増加して 21,409 百万円となりました。(増加率 32.4%)



平均残高　(億円)

	2025年度 中間期	2026年度 中間期	増減
貸出金	20,765	21,382	617
有価証券	9,033	9,811	778
総預金	32,211	32,558	347

利回り　(%)

	2025年度 中間期	2026年度 中間期	増減
貸出金	1.14	1.41	0.27
有価証券	1.31	1.99	0.68
総預金	0.16	0.29	0.13

3　連結損益のハイライト

経常収益	34,966 百万円	(前年同期比＋5,582 百万円)	増加率　＋18.9%
経常利益	7,356 百万円	(前年同期比＋1,759 百万円)	増加率　＋31.4%
親会社株主に帰属する中間純利益	5,900 百万円	(前年同期比＋1,994 百万円)	増加率　＋51.0%

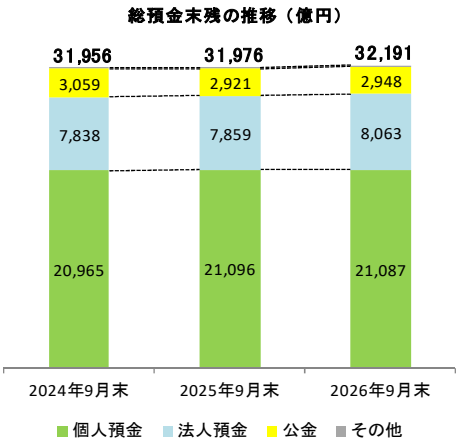
連結損益の増減要因は、主に銀行単体損益の要因であります。

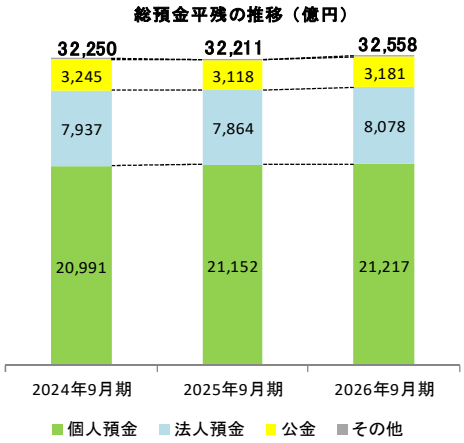
４　総預金残高（譲渡性預金を含む）（単体）

総預金末残は、個人預金は減少したものの法人預金や公金預金の増加により前年同期末比 215 億円増加し 3 兆 2,191 億円となりました。（増加率 0.6%） 平均残高は、個人預金、法人預金、公金預金がともに増加し前年同期比 347 億円増加の 3 兆 2,558 億円となりました。（増加率 1.0%）

（億円、%）

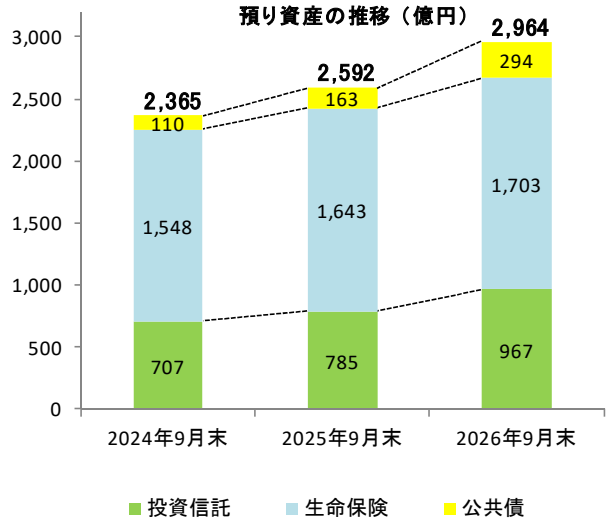
	2024年度 中間期	2025年度 中間期	2026年度 中間期	前年同期比増減	前年同期比増加率	2025年度 通期
総預金末残	31,956	31,976	32,191	215	0.6	32,136
総預金平残	32,250	32,211	32,558	347	1.0	32,131





５　預り資産

投資信託、生命保険および公共債の増加により、預り資産の残高は前年同期末比 372 億円増加し 2,964 億円となりました。（増加率 14.3%） また、預り資産の期中販売額は前期比 92 億円増加し 338 億円となりました。（増加率 37.3%）



預り資産販売額　（億円）

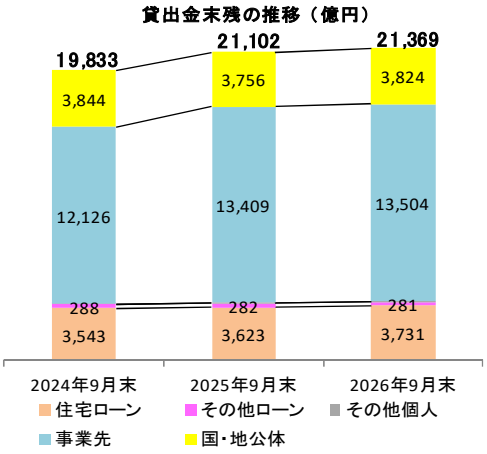
	2025年度 中間期	2026年度 中間期	増減
投資信託	73	116	43
生命保険	133	142	9
公共債	38	79	41
計	246	338	92

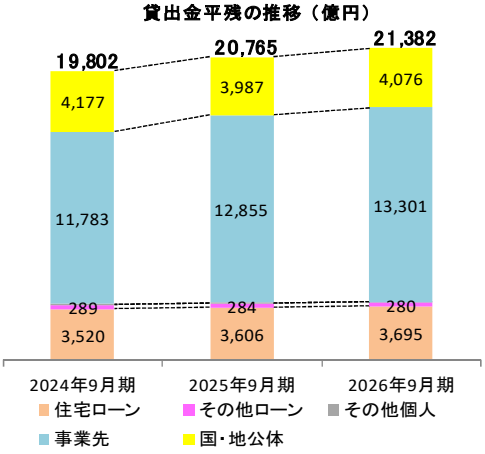
6　貸出金残高

貸出金末残は、個人ローン、事業先向け貸出、国・地公体向け貸出ともに増加し前年同期末比 267 億円増加し 2 兆 1,369 億円となりました。(増加率 1.2%)　平均残高も、個人ローン、事業先向け貸出および国・地公体向け貸出の増加により前年同期比 617 億円増加し 2 兆 1,382 億円となりました。(増加率 2.9%)

(億円、%)

	2024年度 中間期	2025年度 中間期	2026年度 中間期	前年同期比増減	前年同期比増加率	2025年度 通期
貸出金末残	19,833	21,102	21,369	267	1.2	21,328
貸出金平残	19,802	20,765	21,382	617	2.9	21,036

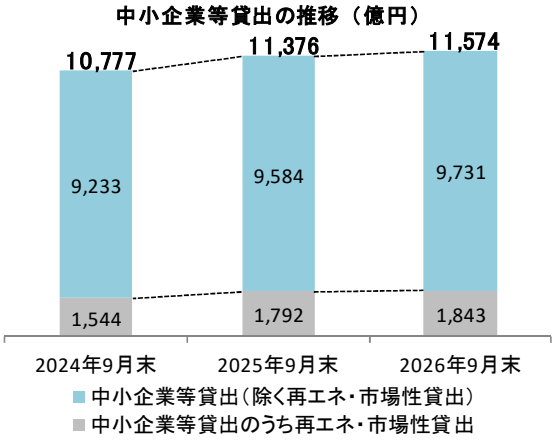




中小企業等貸出残高

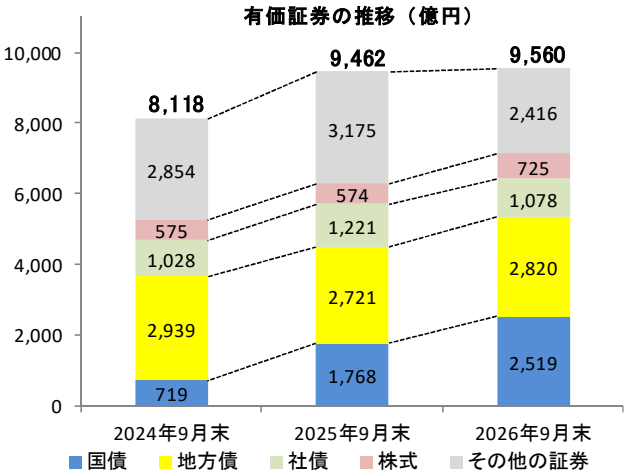
中小企業等貸出は、前年同期末比 198 億円増加し 1 兆 1,574 億円となりました。(増加率 1.7%)

このうち、再生可能エネルギー関連貸出や市場性貸出を除く中小企業等貸出については、前年同期末比 147 億円増加の 9,731 億円となりました。



7　有価証券残高

国債、地方債および株式の運用残高が増加したことを主因に、有価証券は前年同期末比 98 億円増加し 9,560 億円となりました。(増加率 1.0%)

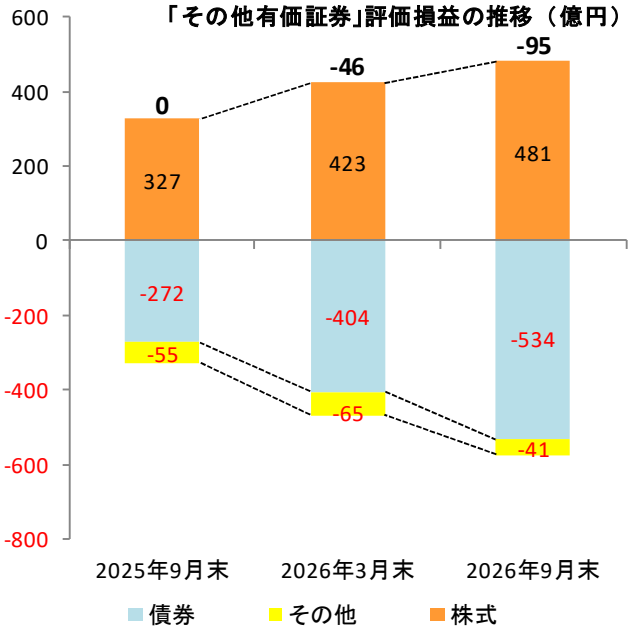


（億円）

	2025年9月末	2026年9月末	2025年9月末比	2026年3月末
国債	1,768	2,519	751	1,788
地方債	2,721	2,820	99	2,825
社債	1,221	1,078	△143	1,175
株式	574	725	151	668
その他の証券	3,175	2,416	△759	2,607
有価証券	9,462	9,560	98	9,066

その他有価証券の評価損益

債券の評価損益が悪化したことから、前期末(2026 年 3 月末)比 49 億円悪化し 95 億円の評価損となりました。なお、時価変動リスクを低減する目的で金利スワップによる繰延ヘッジを行っており、繰延ヘッジ考慮後の評価損益は 6 億円減少しましたが、25 億円の評価益を確保しております。



（億円）

	2025年9月末	2026年3月末	2026年9月末	2025年9月末比	2026年3月末比
株式	327	423	481	154	58
債券	△272	△404	△534	△262	△130
その他	△55	△65	△41	14	24
評価損益	0	△46	△95	△95	△49
(参考)金利スワップの評価損益	36	78	120	84	42
(参考)金利スワップ評価損益考慮後の評価損益	35	31	25	△10	△6

有価証券関係損益

国債等債券売却損の増加と株式等売却益の減少により、有価証券関係損益は前年同期比 29 億円悪化し△55 億円となりました。

（億円）

	2024年度中間期	2025年度中間期	2026年度中間期	2025年度中間期比
国債等債券損益	△29	△50	△55	△5
売却益・償還益	6	0	0	0
売却損（△）	25	28	31	3
償還損・償却（△）	10	23	23	0
株式等関係損益	49	24	0	△24
売却益	50	29	1	△28
売却損（△）	0	4	0	△4
償却（△）	0	0	0	0
有価証券関係損益	20	△26	△55	△29

8　与信関係費用

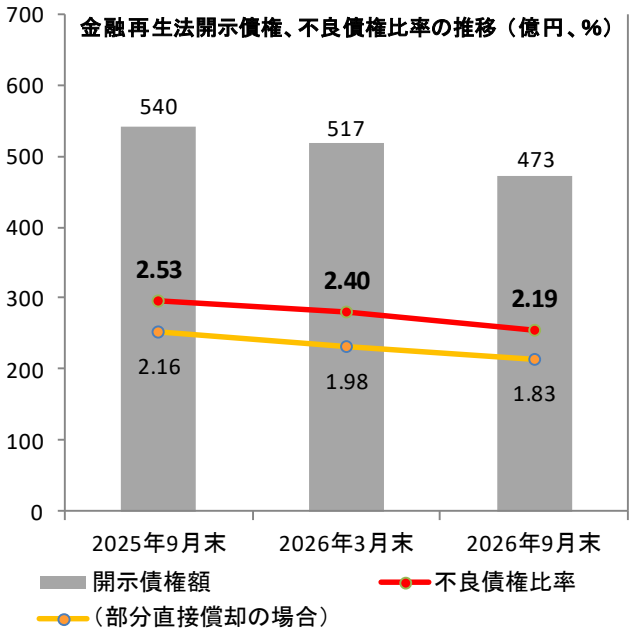
一般貸倒引当金繰入が前年同期比 1 億円増加し、個別貸倒引当金繰入が横ばいで推移したことから、与信関係費用合計では 1 億円増加して△5 億円（5 億円の戻入益）となりました。

（億円）

	2024年度中間期	2025年度中間期	2026年度中間期	2025年度中間期比
一般貸倒引当金繰入額	12	△3	△2	1
不良債権処理額	23	△2	△2	0
貸出金償却	―	―	―	―
債権売却損	―	―	0	0
個別貸倒引当金繰入額	23	△3	△3	0
偶発損失等	0	0	0	0
与信関係費用	36	△6	△5	1

9　金融再生法開示債権

金融再生法開示債権は、前期末(2026 年 3 月末)比 44 億円減少し 473 億円となりました。
不良債権比率は 0.21 ポイント低下し 2.19%となりました。部分直接償却を実施した場合の不良債権比率は 0.15 ポイント低下し 1.83%となりました。

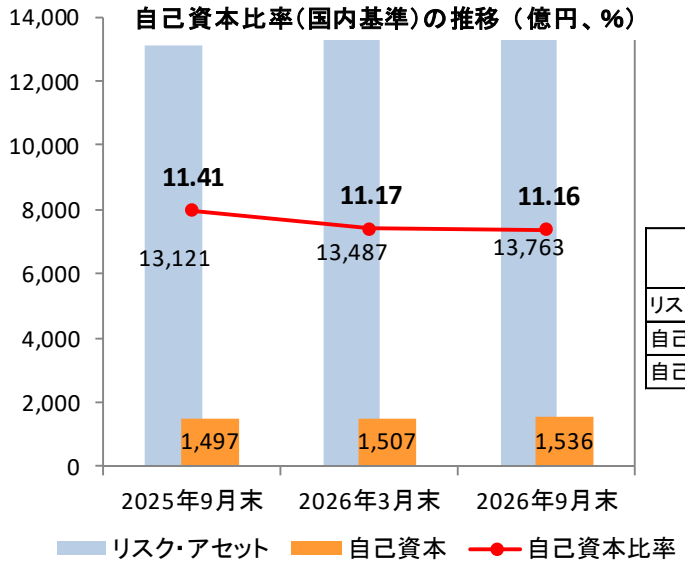


（億円）

	2025年9月末	2026年3月末	2026年9月末	2025年9月末比	2026年3月末比
開示債権額	540	517	473	△67	△44
不良債権比率	2.53	2.40	2.19	△0.34	△0.21
（部分直接償却の場合）	2.16	1.98	1.83	△0.33	△0.15

10　自己資本比率

分子である自己資本は、利益の積上げを主因に前期末比 29 億円増加しましたが、分母であるリスク・アセットは、貸出金および有価証券等の増加により 276 億円増加しました。これにより自己資本比率は 0.01 ポイント低下し 11.16%となりました。



（億円、%）

	2025年9月末	2026年3月末	2026年9月末	2025年9月末比	2026年3月末比
リスク・アセット	13,121	13,487	13,763	642	276
自己資本	1,497	1,507	1,536	39	29
自己資本比率	11.41	11.17	11.16	△0.25	△0.01

11　2026年度通期業績予想

単体:　コア業務純益は、2025 年度比 24 億円減少の 155 億円を見込みます。一方で、経常利益は 18 億円増加の 131 億円、当期純利益は 6 億円増加の 85 億円を見込みます。

連結:　経常利益は 18 億円増加の 131 億円、親会社株主に帰属する当期純利益は 8 億円増加の 85 億円を見込みます。

（百万円）

単体損益	2026年度 通期予想	2025年度比	2025年度 通期実績
コア業務純益	15,500	△ 2,496	17,996
経常利益	13,100	1,816	11,284
当期純利益	8,500	662	7,838

（百万円）

連結損益	2026年度 通期予想	2025年度比	2025年度 通期実績
経常利益	13,100	1,854	11,246
親会社株主に帰属する当期純利益	8,500	808	7,692

12　2026年度中間配当および期末配当予想

2026 年度中間配当は、1株当たり 100 円(注)1 といたします。

期末配当は1株当たり 20 円(注)2 を予定しております。

株式分割前の株式数に換算した年間配当は 200 円(2025 年度比＋25 円)を予定しております。

(注)1　中間配当(基準日 2026 年9月 30 日)は、株式分割前の株式を基準として配当を実施いたします。

2　期末配当(基準日 2027 年3月 31 日)は、株式分割後の株式を基準として配当を実施いたします。

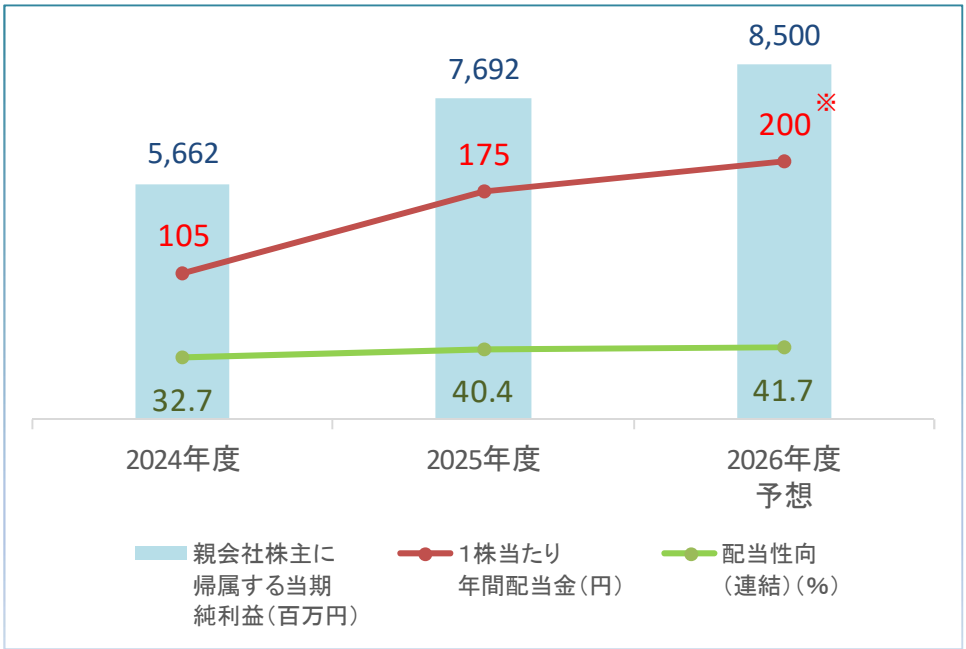
（円）

	2024年度	2025年度	2026年度 (期末は予定)
1株当たり配当金 【株式分割前換算】	105	175	－ 【200】
中間	45	75	100
期末 【株式分割前換算】	60	100	20 【100】

(注)1　2026年9月30日を基準日とする中間配当金は、分割前の株式数を基準としております。

2　2027年3月31日を基準日とする期末配当金は、分割後の株式数を基準としております。

3　年間配当金(予想)につきましては、株式分割の実施により単純合計ができないため、上表において、「－」と表示しております。



※　1株当たり年間配当金は株式分割換算前に換算しております。

株主還元方針

当行は、銀行の公共性にかんがみ、健全経営と円滑な資金供給に必要な内部留保の充実に努め、かつ、安定的な配当を維持することを配当政策の基本方針としております。

この基本方針のもと、配当性向は親会社株主に帰属する当期純利益の 40%以上を目標とし、利益成長を通じた一株当たり配当金の増加を目指してまいります。また、自己株式の取得は、資本の十分性の確保を前提として、資本効率の改善効果や中長期的な成長に向けた投資機会、市場環境等を踏まえたうえ機動的に実施いたします。

Ⅱ ２０２６年度中間決算の計数

１ 損益状況

【 単体 】 （単位：百万円）

		2026年度中間期	2025年度中間期比	2025年度中間期
経常収益	1	32,538	5,662	26,876
業務粗利益	2	17,956	4,955	13,001
（コア業務粗利益）	3	23,516	5,436	18,080
国内業務粗利益	4	17,862	5,038	12,824
（コア業務粗利益）	5	23,198	5,294	17,904
資金利益	6	21,147	5,143	16,004
役務取引等利益	7	2,050	151	1,899
その他業務利益	8	△ 5,335	△ 257	△ 5,078
（うち国債等債券損益）	9	△ 5,335	△ 256	△ 5,079
国際業務粗利益	10	94	△ 82	176
（コア業務粗利益）	11	318	142	176
資金利益	12	261	103	158
役務取引等利益	13	4	△ 1	5
その他業務利益	14	△ 171	△ 183	12
（うち国債等債券損益）	15	△ 224	△ 224	－
経費（除く臨時処理分）	16	11,483	973	10,510
人件費	17	5,505	45	5,460
物件費	18	5,034	796	4,238
税金	19	943	133	810
実質業務純益	20	6,473	3,982	2,491
コア業務純益	21	12,033	4,463	7,570
コア業務純益（除く投信解約損益）	22	12,033	4,666	7,367
①一般貸倒引当金繰入額	23	△ 264	64	△ 328
業務純益	24	6,737	3,918	2,819
うち国債等債券損益（５勘定尻）	25	△ 5,559	△ 480	△ 5,079
臨時損益	26	901	△ 2,080	2,981
②不良債権処理額	27	△ 248	24	△ 272
貸出金償却	28	0	0	－
個別貸倒引当金繰入額	29	△ 328	8	△ 336
債権売却損	30	10	10	－
偶発損失引当金繰入額等	31	67	3	64
株式等関係損益	32	13	△ 2,426	2,439
株式等売却益	33	119	△ 2,793	2,912
株式等売却損	34	78	△ 392	470
株式等償却	35	27	26	1
その他臨時損益	36	638	369	269
経常利益	37	7,638	1,838	5,800
特別損益	38	△ 133	119	△ 252
固定資産処分損益	39	△ 133	△ 129	△ 4
固定資産処分益	40	2	2	－
固定資産処分損	41	135	131	4
減損損失	42	0	△ 247	247
税引前中間純利益	43	7,504	1,956	5,548
法人税、住民税及び事業税	44	919	△ 63	982
法人税等調整額	45	366	△ 28	394
法人税等合計	46	1,286	△ 91	1,377
中間純利益	47	6,218	2,047	4,171

与信関係費用（①＋②）	48	△ 512	88	△ 600

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【 連結 】

《連結損益計算書ベース》 （単位：百万円）

	2026年度中間期	2025年度中間期比	2025年度中間期
連結粗利益	18,199	4,947	13,252
資金利益	21,001	5,237	15,764
役務取引等利益	2,539	129	2,410
その他業務利益	△ 5,340	△ 418	△ 4,922
営業経費	11,900	955	10,945
貸倒償却引当費用	△ 390	170	△ 560
貸出金償却	8	0	8
個別貸倒引当金繰入額	△ 248	78	△ 326
債権売却損	16	10	6
一般貸倒引当金繰入額	△ 235	79	△ 314
偶発損失引当金繰入額等	67	3	64
株式等関係損益	13	△ 2,426	2,439
その他	653	362	291
経常利益	7,356	1,759	5,597
特別損益	△ 133	117	△ 250
税金等調整前中間純利益	7,223	1,876	5,347
法人税、住民税及び事業税	988	△ 54	1,042
法人税等調整額	326	△ 61	387
非支配株主に帰属する中間純利益	6	△ 5	11
親会社株主に帰属する中間純利益	5,900	1,994	3,906

（注） 連結粗利益 ＝（資金運用収益－資金調達費用）＋（役務取引等収益－役務取引等費用）
＋（その他業務収益－その他業務費用）

連結業務純益	6,455	3,839	2,616

（注） 連結業務純益 ＝ 単体業務純益 ＋ 子会社経常利益 － 内部取引（配当等）

（連結対象会社数） （社）

連結子会社数	7	0	7
持分法適用会社数	0	0	0

その他の包括利益	△ 2,360	△ 17,092	14,732
その他有価証券評価差額金	△ 4,652	△ 18,126	13,474
繰延ヘッジ損益	2,874	1,340	1,534
退職給付に係る調整額	△ 582	△ 306	△ 276

中間包括利益	3,547	△ 15,102	18,649

2　業務純益【 単体 】

（単位：百万円）

	2026年度中間期		2025年度中間期
		2025年度中間期比	
実質業務純益	6,473	3,982	2,491
職員一人当たり（千円）	5,504	3,392	2,112
業務純益	6,737	3,918	2,819
職員一人当たり（千円）	5,728	3,337	2,391

3　利鞘【 単体 】

(1)　全店

（単位：%）

	2026年度中間期		2025年度中間期
		2025年度中間期比	
資金運用利回	1.55	0.43	1.12
貸出金利回	1.41	0.27	1.14
有価証券利回	1.99	0.68	1.31
資金調達原価	1.02	0.21	0.81
預金等利回	0.29	0.13	0.16
外部負債利回	0.55	0.38	0.17
総資金利鞘	0.53	0.22	0.31

(2)　国内業務部門

（単位：%）

	2026年度中間期		2025年度中間期
		2025年度中間期比	
資金運用利回	1.51	0.40	1.11
貸出金利回	1.41	0.27	1.14
有価証券利回	1.99	0.68	1.31
資金調達原価	0.98	0.17	0.81
預金等利回	0.28	0.12	0.16
外部負債利回	0.54	0.40	0.14
総資金利鞘	0.53	0.23	0.30

4 有価証券関係損益【 単体 】

（単位：百万円）

	2026年度中間期	2025年度中間期比	2025年度中間期
国債等債券損益（５勘定尻）	△ 5,559	△ 480	△ 5,079
売却益	－	△ 92	92
償還益	6	6	0
売却損	3,176	351	2,825
償還損	2,389	43	2,346
償却	－	－	－
株式等関係損益（３勘定尻）	13	△ 2,426	2,439
売却益	119	△ 2,793	2,912
売却損	78	△ 392	470
償却	27	26	1

5 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

（参 考）金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法（評価差額を損益処理）

(2) 評価損益

【 連結 】

（単位：百万円）

	2026年9月末				2026年3月末		
	評価損益				評価損益		
		2026年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	△ 1,926	△ 392	－	1,926	△ 1,534	－	1,534
その他有価証券	△ 7,483	△ 4,555	57,566	65,049	△ 2,928	50,265	53,194
株式	48,142	5,841	48,336	194	42,301	42,539	237
債券	△ 53,489	△ 13,018	－	53,489	△ 40,471	1	40,472
その他	△ 2,136	2,622	9,229	11,366	△ 4,758	7,724	12,483
合計	△ 9,410	△ 4,947	57,566	66,976	△ 4,463	50,265	54,728
株式	48,142	5,841	48,336	194	42,301	42,539	237
債券	△ 55,416	△ 13,411	－	55,416	△ 42,005	1	42,007
その他	△ 2,136	2,622	9,229	11,366	△ 4,758	7,724	12,483

（注）1. 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中のその他の買入金銭債権の一部を含めております。

2. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、（中間）連結貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

3. 「その他有価証券」にかかる評価差額金は、2026年9月末においては△8,401百万円、2026年3月末においては△3,743百万円であります。

(参考)　債券に対して時価変動リスクを低減する目的で行う金利スワップによる繰延ヘッジの評価損益（税効果考慮前）は、2026年9月末においては12,058百万円、2026年3月末においては7,871百万円であります。

【 単体 】　　(単位：百万円)

	2026年9月末				2026年3月末		
	評価損益				評価損益		
		2026年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	△ 1,926	△ 392	－	1,926	△ 1,534	－	1,534
子会社・関係会社株式	－	－	－	－	－	－	－
その他有価証券	△ 9,532	△ 4,858	55,516	65,049	△ 4,674	48,519	53,194
株　式	48,142	5,841	48,336	194	42,301	42,539	237
債　券	△ 53,489	△ 13,018	－	53,489	△ 40,471	1	40,472
その他	△ 4,185	2,319	7,180	11,366	△ 6,504	5,978	12,483
合　計	△ 11,459	△ 5,251	55,516	66,976	△ 6,208	48,519	54,728
株　式	48,142	5,841	48,336	194	42,301	42,539	237
債　券	△ 55,416	△ 13,411	－	55,416	△ 42,005	1	42,007
その他	△ 4,185	2,319	7,180	11,366	△ 6,504	5,978	12,483

(注) 1.　「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中のその他の買入金銭債権の一部を含めております。

2.　「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、（中間）貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

3.　「その他有価証券」にかかる評価差額金は、2026年9月末においては△9,532百万円、2026年3月末においては△4,674百万円であります。

(参考)　債券に対して時価変動リスクを低減する目的で行う金利スワップによる繰延ヘッジの評価損益（税効果考慮前）は、2026年9月末においては12,058百万円、2026年3月末においては7,871百万円であります。

６　自己資本比率（国内基準）

【 単体 】

（単位：百万円）

	2026年9月末	2026年3月末比	2026年3月末
自己資本比率	11.16 %	△ 0.01 %	11.17 %
コア資本に係る基礎項目	162,657	4,290	158,367
普通株式に係る株主資本	160,551	4,554	155,997
コア資本に算入される引当金	2,106	△ 264	2,370
コア資本に係る調整項目（△）	9,050	1,392	7,658
うち無形固定資産	1,236	345	891
うち前払年金費用	7,814	1,048	6,766
自己資本	153,606	2,897	150,709
リスク・アセット	1,376,386	27,651	1,348,735

【 連結 】

（単位：百万円）

	2026年9月末	2026年3月末比	2026年3月末
自己資本比率	11.23 %	△ 0.03 %	11.26 %
コア資本に係る基礎項目	178,244	3,423	174,821
普通株式に係る株主資本	166,429	4,240	162,189
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	9,460	△ 582	10,042
コア資本に算入される引当金	2,354	△ 235	2,589
コア資本に係る調整項目（△）	22,247	571	21,676
うち無形固定資産	1,267	348	919
うち退職給付に係る資産	20,980	223	20,757
自己資本	155,996	2,852	153,144
リスク・アセット	1,388,722	28,854	1,359,868

7 ＲＯＡ【 単体 】

（単位：％）

	2026年度中間期		2025年度中間期
		2025年度中間期比	
コア業務純益ベース	0.66	0.24	0.42

（注） コア業務純益÷総資産（支払承諾見返を除く）平均残高

8 ＲＯＥ【 単体 】

（単位：％）

	2026年度中間期		2025年度中間期
		2025年度中間期比	
実質業務純益ベース	7.93	4.66	3.27
業務純益ベース	8.26	4.56	3.70
中間純利益ベース	7.62	2.14	5.48

（注） 利益÷｛（期首純資産＋期末純資産）÷2｝

9 ＯＨＲ【 単体 】

（単位：％）

	2026年度中間期		2025年度中間期
		2025年度中間期比	
コア業務粗利益ベース	48.83	△ 9.29	58.12

（注） 経費÷コア業務粗利益

10 預金、貸出金の残高【 単体 】

（単位：百万円）

	2026年度中間期		2025年度中間期
		2025年度中間期比	
総預金（譲渡性預金含む）末残	3,219,102	21,408	3,197,694
総預金（譲渡性預金含む）平残	3,255,849	34,691	3,221,158
貸出金 末残	2,136,909	26,682	2,110,227
貸出金 平残	2,138,266	61,766	2,076,500
消費者ローン残高	401,341	10,674	390,667
住宅ローン残高	373,176	10,814	362,362
その他ローン残高	28,165	△ 139	28,304
秋田県内向け貸出	1,416,776	△ 3,164	1,419,940
中小企業等貸出残高	1,157,476	19,777	1,137,699
中小企業向け残高	748,993	9,788	739,205
個人向け残高	408,482	9,989	398,493
中小企業等貸出比率	54.16％	0.25％	53.91％

11 有価証券の残高【 単体 】

(単位：百万円)

	2026年9月末		2025年9月末
		2025年9月末比	
国債	251,964	75,096	176,868
地方債	282,024	9,885	272,139
社債	107,860	△ 14,258	122,118
株式	72,593	15,114	57,479
その他の証券	241,654	△ 75,945	317,599
合計	956,097	9,893	946,204

12 預り資産の残高【 単体 】

(単位：百万円)

	2026年9月末		2025年9月末
		2025年9月末比	
公共債	29,443	13,062	16,381
投資信託	96,701	18,155	78,546
生命保険	170,313	5,985	164,328
合計	296,458	37,202	259,256

Ⅲ 貸出金等の状況

1 金融再生法開示債権及びリスク管理債権

【 単体 】

(単位：百万円)

		2026年9月末		2026年3月末
			2026年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		9,988 (0.46%)	△ 1,470 (△ 0.07%)	11,458 (0.53%)
危険債権		35,318 (1.63%)	△ 2,830 (△ 0.14%)	38,148 (1.77%)
要管理債権	三月以上延滞債権	－ (－ %)	－ (－ %)	－ (－ %)
	貸出条件緩和債権	1,962 (0.09%)	△ 139 (－ %)	2,101 (0.09%)
合計		47,270 (2.19%)	△ 4,439 (△ 0.21%)	51,709 (2.40%)
正常債権		2,110,358	8,636	2,101,722

対象債権合計	2,157,629	4,198	2,153,431

( )内は対象債権合計に占める割合

※ （参考） 部分直接償却を実施した場合の金融再生法開示債権及びリスク管理債権

【 単体 】

（単位：百万円）

		2026年9月末		*2026年3月末*
			2026年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		*2,274*	*△ 26*	*2,300*
危険債権		*35,318*	*△ 2,830*	*38,148*
要管理債権	*三月以上延滞債権*	*－*	*－*	*－*
	貸出条件緩和債権	*1,962*	*△ 139*	*2,101*
合 計		*39,555* *（ 1.83%）*	*△ 2,995* *（△ 0.15%）*	*42,550* *（ 1.98%）*

（ ）内は部分直接償却を実施した場合の対象債権合計に占める割合

2 金融再生法開示債権及びリスク管理債権

【 連結 】 （単位：百万円）

		2026年9月末		2026年3月末
			2026年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		10,333	△ 1,413	11,746
危険債権		35,831	△ 2,898	38,729
要管理債権	三月以上延滞債権	－	－	－
	貸出条件緩和債権	1,963	△ 140	2,103
合 計		48,128	△ 4,450	52,578

3 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の保全状況（2026年9月末）【 単体 】

（単位：百万円）

	債権額（A）	保全額（B）			保全率（B／A）
			担保保証等	貸倒引当金	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,988	9,988	2,273	7,715	100.00 %
危険債権	35,318	30,148	27,467	2,681	85.36 %
要管理債権	1,962	211	83	128	10.75 %
合 計	47,270	40,349	29,824	10,525	85.35 %

4　貸倒引当金

【 単体 】　（単位：百万円）

	2026年9月末		2026年3月末
		2026年3月末比	
貸倒引当金	12,521	△ 1,793	14,314
一般貸倒引当金	2,106	△ 264	2,370
個別貸倒引当金	10,415	△ 1,529	11,944

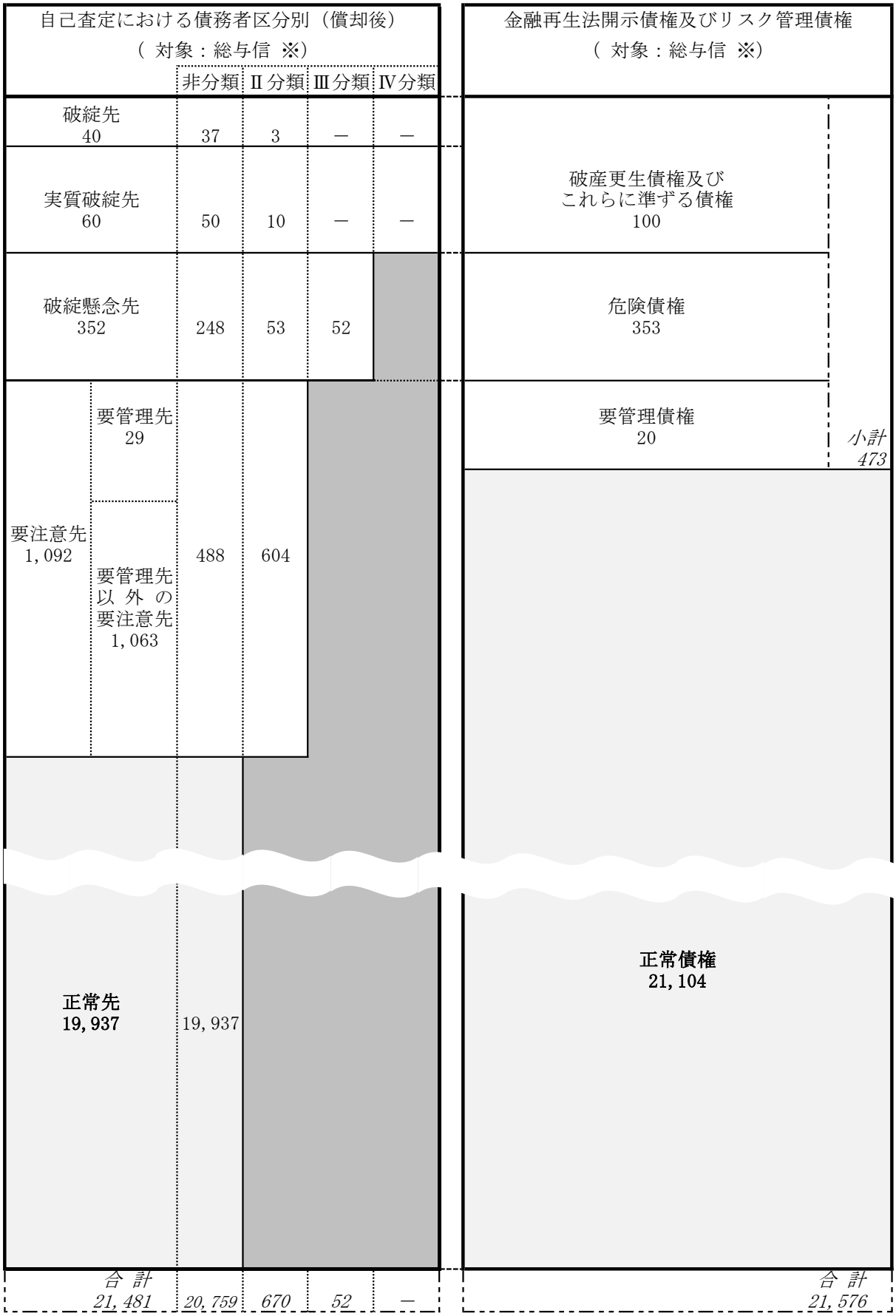
【 連結 】　（単位：百万円）

	2026年9月末		2026年3月末
		2026年3月末比	
貸倒引当金	13,624	△ 1,688	15,312
一般貸倒引当金	2,354	△ 235	2,589
個別貸倒引当金	11,270	△ 1,453	12,723

5　自己査定と開示債権の状況（ 2026 年 9 月末）【 単体 】

※ 単位未満四捨五入

（単位：億円）



※ 総与信：貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返
なお、銀行保証付私募債の時価95億円は「金融再生法開示債権及びリスク管理債権」に含めておりますが、「自己査定における債務者区分別（償却後）」には含めておりません。

6　業種別貸出金【 単体 】

（単位：百万円）

	2026年9月末		2025年9月末
		2025年9月末比	
国内店合計	2,136,909	26,682	2,110,227
製造業	217,906	△ 5,997	223,903
農業、林業	8,431	△ 314	8,745
漁業	1,026	1,002	24
鉱業、採石業、砂利採取業	13,792	1,103	12,689
建設業	75,133	△ 3,008	78,141
電気・ガス・熱供給・水道業	142,986	2,758	140,228
情報通信業	12,218	681	11,537
運輸業、郵便業	97,778	2,249	95,529
卸売業、小売業	186,330	△ 2,246	188,576
金融業、保険業	235,196	5,790	229,406
不動産業、物品賃貸業	237,384	11,353	226,031
学術研究、専門・技術サービス業	5,714	△ 552	6,266
宿泊業	10,340	△ 1,264	11,604
飲食業	8,647	△ 187	8,834
生活関連サービス業、娯楽業	9,795	199	9,596
教育、学習支援業	2,292	△ 19	2,311
医療・福祉	53,400	△ 2,368	55,768
その他のサービス	27,630	734	26,896
国、地方公共団体	382,420	6,781	375,639
その他	408,482	9,989	398,493

7　業種別金融再生法開示債権及びリスク管理債権【 単体 】

（単位：百万円）

	2026年9月末		2025年9月末
		2025年9月末比	
国内店合計	47,270	△ 6,692	53,962
製造業	9,272	△ 387	9,659
農業、林業	1,262	△ 262	1,524
漁業	－	－	－
鉱業、採石業、砂利採取業	105	△ 17	122
建設業	7,201	△ 461	7,662
電気・ガス・熱供給・水道業	－	－	－
情報通信業	453	△ 40	493
運輸業、郵便業	1,544	△ 352	1,896
卸売業、小売業	9,876	△ 1,830	11,706
金融業、保険業	9	△ 28	37
不動産業、物品賃貸業	2,871	△ 264	3,135
学術研究、専門・技術サービス業	－	－	－
宿泊業	1,941	△ 1,513	3,454
飲食業	2,539	△ 523	3,062
生活関連サービス業、娯楽業	－	－	－
教育、学習支援業	53	△ 79	132
医療・福祉	3,901	△ 80	3,981
その他のサービス	2,479	△ 848	3,327
国、地方公共団体	－	－	－
その他	3,758	△ 7	3,765